



戸室 健作

◆ 労務管理論演習 ◆

研究テーマは、日本の雇用制度である。従来、日本の正社員には日本的雇用慣行と呼ばれる雇用制度が適用されてきた。具体的には、新卒一括採用、年功賃金、終身雇用、企業別労働組合などである。ところが、現在、そうした雇用慣行が適用されない非正社員が増大している。非正社員の約7割は年収が200万円未満で、「ワーキングプア(働く貧困層)」と呼ばれている。私は、このワーキングプアの労働実態の解明と労働条件向上に関して、これまで研究を行ってきた。詳しくは、『ドキュメント請負労働180日』(岩波書店、2011年)や『働く人のための人事労務管理』(共編著、八千代出版、2023年)を参照してほしい。演習参加者には、日本の雇用制度について問題意識を持ち、積極的に発言する学生を期待したい。